



関中央ロータリークラブ

2018-2019 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：関市池尻 91-2
 事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
 会長 波多野篤志 副会長 古田博文 幹事 吉田和也 クラブ会報委員長 塚原康寿

2018~2019年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「自ら行動するロータリーへ！」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1952回例会 2018年9月27日(木)
 卓話 関市役所 商工観光課 主任主査(前関市企画部長)
 みんなの就職サポートセンター 桜田 公明 様
 テーマ 「みんなの就職サポートセンターについて」 / 担当 会員基盤増強維持委員会

前例会の記録 第1951回 2018年9月13日(木)
 会員卓話 土屋 敏幸 会員
 テーマ 「てきとうな話」
 担当 米山記念奨学委員会

***ロータリーソング「我等の生業」 斉唱**

***会長あいさつ 波多野篤志 会長**

今週の日曜日(9日)にわかくさプラザ多目的ホールにて、関市児童生徒科学作品展の表彰式に行ってきました。あいにく当日は、大雨警報が出ていたため式典は行われませんでしたが、会場には子供たちの入賞作品が展示してあり見ることが出来ました。研究内容は昔と変わり、昔は昆虫採集などが主流の様に思えますが、今ではテレビなどで情報が多いせいか日常での疑問に対する実験が多様に思えました。私たちより時代が進んでいる



と感じました。

「ひとり親家庭の子ども学習支援プロジェクト」として名古屋市科学館に行った子供たちによる作文を読みました。大変喜んでもらったことが伝わってきました。やってよかったなと思いました。皆さんにも回覧させていただきますので一度ご覧ください。

ロータリー財団についてお話しをしたいと思います。ロータリー財団研修セミナーに行った時のお話です。ロータリー財団は国際ロータリーに併設された法人ですが、理念的にも実際的にも、一体の組織として機能しています。国際ロータリーは会員からの会費によって支えられ、ロータリー財団は自発的な寄付によって支えられています。ロータリアンは、自分が住む町だけでなく、世界中に長期的な変化をもたらしたいと願っています。クラブと地区は、ロータリー財団から授与された補助金を活用し、より良い町や世界を築くための補助金プロジェクトを実施しています。*ロータリー財団への寄付=未来へ

の投資です。ロータリー財団の使命は「ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事」と話されました。そのことを理解しながら、財団の補助金を有効に使う事業を毎年計画していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

ここで、ロータリーのポリオ撲滅の一環である、映画「ブレス しあわせの呼吸」のご案内をします。この映画は、文部科学省特別選定に成っています。この作品は、ポリオによって全身マヒになり、人工呼吸器をつなげながらも自由な発想とユーモアで明るく自分らしく生きる実在の主人公ロビン・カヴェンディッシュと、妻ダイアナを描く感動作です。9月7日（金）より全国順次公開と成りました。岐阜県内では、11月2日に大垣シネマコロナワールドで、11月3日にCINEXで順次公開と成りますので、お時間が有れば一度ご覧ください。

10月6、7日（土、日）の刃物祭りにポリオ撲滅の募金活動を行います。ご協力をいただける方はご参加をお願いします。映画「ブレス しあわせの呼吸」をマーゴ映画館で公開を予定しています。詳細は後日連絡させていただきます。

*会員卓話 土屋敏幸会員

テーマ 「てきとうな話」

皆さんこんばんは。7月豪雨の災害ではお見舞を頂きありがとうございますございました。



今日は、自己紹介させて頂き、それから保険に関してお話させて頂きたいと思ひます。

私の生まれは旧武儀郡上之保村です。父親が製材をしておりましたので、大学では建築学科で学びました。ただ、卒業して家へ戻ってきたときには父親が製材を辞めて方向転換しておりましたので、当時の大東京火災の特別研修生5年の社員制度を利用して、保険の仕事をする事になり、ここまで続けてきました。

続いて保険の話をして頂きたいと思ひます。

- ・自動車保険→対人・対物保険は第一親等は免責（父・母・配偶者・子）

- ・走行中に小石をはねあげ、後続車のフロントガラスを破損した場合について
- ・自転車の道交法違反について
- ・泥水等のはね上げは注意すれば、避けることができるため有責
- ・認知症等責任無能力者の事故について
- ・あおり運転について
- ・台風で鉄製の犬小屋が飛び、他人の車に接触した場合
- ・突然の突風で自宅のカーポートが飛び、他人の車に接触した場合
- ・失火責任法について
重過失がない限り、火元に責任はない、失火法昔の江戸の長屋造りの影響が大きい
類焼損害、見舞費用特約などについて説明。
- ・責任能力について

未成年者の場合、判例ではおよそ12才前後が目安とされていると言われてはいますが、一律に決まっている訳ではなく、個別の行為ごと、人物ごとに判断されます。

- ・火災保険は自然災害の多発の為、保険料が高くなる傾向にある。自動車保険は、衝突被害軽減ブレーキ（AEB）や自動運転等により安くなる傾向。

*出席委員会

会員数33名、本日の出席19名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事
今日の卓話よろしくお願ひします。

・波多野源司君
てきとうな話、ご苦勞様です。

・小澤重忠君
土屋会員 卓話ご苦勞さまです。
19名のご投函ありがとうございました。

<次例会の案内>

第1953回 2018年10月4日（木）
卓話 関市役所市民協働課 後藤 翔哉様
テーマ 「関市で暮らす外国人の現状」
担当 国際奉仕委員会